

牧師 山本護 司式 平尾文子 奏楽 山本恵美

前奏	黙想	祈禱	
讚美歌	28 わがたま、たたえよ	讚美歌	333 主よ、われをば
祈禱		献金	
信仰告白	使徒信条 566	讚詠	547 いまささぐるそなえものを
聖書	箴言 10:12 ルカによる福音書 13:10~17	黙禱	
讚美歌	265 世びとの友となりて	主の祈り	564
説教	『キリストの共感と呻き』	頌栄	540 みめぐみふある
		祝禱	後奏

「安息日に、イエスはある会堂で教えておられた(ルカ 13:10)」。会堂／シナゴグは、公民館であり、簡易裁判所であり、初等学校であり、安息日には三回の礼拝が行われる礼拝所であった。地域社会の多岐に渡る必要に用いられる会堂だから、会堂長はそれなりの人格者であろう。「ところが会堂長は、イエスが安息日に病人をいやされたことに腹を立てた(13:14)」。会堂長である責任から、急患でもない病人の治癒(13:13)を喜ぶより、公然と破られた安息日規定(律法)を見逃すわけにはいかなかった。

会堂長は群衆にむかって教え諭すように言う。「働くべき日は六日ある。その間に来て治してもらうがよい。安息日はいけない(13:14)」。群衆も福音書を読む私も「そりゃそうだな」、18年間も患っているのだから(13:11)急がずとも、治療は明日でもいいじゃないか、と会堂長の意見に納得する。

するとイエスは、私たち群衆を睨みつけて、「偽善者たちよ(13:15)」と叱りつける。「この女は~18年もの間サタンに縛られていたのだ。安息日であっても、その束縛から解いてやるべきではなかったのか(13:16)」。安息日でも家畜に水を飲ますように(13:15)、この女にとって「今日」が命をつなぐ時なのだ、と。なるほど、言われてみればそうかもしれない。「反対者は皆恥じ入り、群衆はこぞって~喜び(13:17)」、私は恥じから入って喜んだ。それにしても人は、もっともな意見でいちいち揺れ動く。

イエスは律法を破っているのか。いや「主を愛し、心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主に仕え(申命 10:12)」、「自分を愛するように隣人を愛しなさい(レビ 19:18)」という律法に集中している。ゆえに「安息日は人のために定められた。人が安息日のためにあるのではない(マルコ 2:27)」と喝破し、「愛は律法を全うする(マタイ 13:10)」教えとして広がって行った。それでは、「愛」とはどんなものなのか。

日本語には古くから「愛」という言葉はあったが、「優しく温かい」というニュアンスで少し違う。それでは「仁」か、つまり儒教的な「おもしろい」。道徳的な調子を含んでいてこれも違うなあ。イエスが体現していた愛は、仏教で言う「慈悲」に近いかもしれない。慈悲の原意は「共感と呻き」。聖霊は「呻き(8:26)」、何よりイエス御自身が他者の苦しみに出会うと、御自分の腸(ハラワタ)を痛めるように「深く憐れまれた(マタイ 9:36)」。他者の苦しみが、自分の腸を痛めるほどに共鳴する「隣人愛(レビ 19:18)」。

「イエスはその女を見て呼び寄せた(ルカ 13:12)」。群衆の陰で教えを聴いていた女を、イエスは「見て」、女の苦しみによって腸が呻いた。そんなイエスの呻きが女を解き放つ。「イエスは女を呼び寄せ、〔婦人よ、病気は治った〕と言って、その上に手を置かれた。女はたちどころに腰がまっすぐになり、神を賛美した(13:12~13)。「その上」とは病の霊に拘束された腰部(13:11)。ただひと言発し、手を置くだけの静かなふるまい。女は賛美し、同調して歓喜する群衆を、会堂長は押さえつけた(13:14)。

イエスの呻きが女を癒し解き放ったように、私たちも聖霊の呻きによって癒され自由にされる。呻きは神の響き。イエスはその響きを体現し、人々とそれを共鳴させる。愛は慈悲、つまりキリストの「共感と呻き」だ。キリストは私たちと共苦し、苦しみはキリストの呻きによって解き放たれる。「愛はすべての罪を覆う(箴言 10:12)」。十字架の愛で私の罪は覆われ、赦され、愛を共鳴させる器となる。

七日目に休ませる律法は寄留者や奴隷や家畜への愛(申命 5:14) ゆえに隣人愛との衝突はないはず  
字面や判例に従う法適用は世の常となる ただ現実はいつも最前衛であり 深く掘れば普遍である

10/9(日)14:30~15:30 八ヶ岳教会の教会設立式を行います。会員はもちろん客員の皆様も、ぜひ御出席ください。10/8(土)13:30~15:00 聖書研究会。牧師の動き:10/5(水)YMCA で聖書のおはなし。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。